
ある日の放課後

エスカンティア

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある日の放課後

【Nコード】

N8048I

【作者名】

エスカンティア

【あらすじ】

しがない中学教師が、卒業した教え子のことを回想する。そっくりな三つ子だった教え子は、とても思い出深かった。

私は青戸中学校の技術教師だ。去年の卒業生には三つ子姉妹がいる。なんと今日の放課後、遊びに来るらしい。

長女は花耶^{かや}。現在名門私立高校、桃李学園高校に通っている。高校でも優秀な成績を修めているらしい。長女だからかしっかり者で、妹たちの面倒をよく見ていた。

次女は紗良^{さら}。現在地元の公立高校、青戸高校に通っている。ときどき見かけるが、かなりけばけばしくなっているようだ。非常に自由奔放な性格で、花耶はよく諫めていた。

三女は衣奈^{えな}。現在遠方の公立高校、三宮高校に通っている。理数系が得意で、理数科に通っている。しかし国語は苦手でコミュニケーションが苦手らしい。

三つ子なのだが、容貌はそっくりだ。三つ子はたいてい二卵性らしいのだが、偶然にも一卵性だったらしい。みな同じ顔で、正確には見分けがつかない。さすがに今は、个性的になって見分けがつかないらしいが。

三人の実家は堀井家具店をしている。家具屋の娘らしく、手先が器用・・・なわけではない。技術の授業では常に不器用だった。いつだったか箱を作ったとき、花耶は板を斜めに切り、紗良はかんなが使えず、衣奈は金槌を打てなかった。私は呆れて何も言えなかった。

そろそろ来るころだ。さて、三人の容貌はどうなっているだろうか。一度ぐらい出迎えに行つてやろう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8048i/>

ある日の放課後

2010年10月28日08時49分発行